

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

献体を用いた「サルコペニアの摂食嚥下障害」の骨格筋変化の解明

1. 研究の対象

2023年度4月～2028年度までに東海大学医学部医学科生体構造領域にご献体いただいた方で、脳梗塞など神経系の既往のない方、腎臓疾患など組織の石灰化に異常がない方、CT撮影が出来る方。

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2029年3月31日 まで
24、5、9

3. 研究目的・方法

年をとると食べる事や飲み込む事に使う、口やのどの筋肉が弱くなります。どの筋肉が衰えているのか、CT撮影をして全身の筋肉と比較して調べます。また解剖学実習の途中や終わった後に口やのどの一部を顕微鏡で観察し、内部の構造を調べます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：摂食嚥下に関わる筋および周辺器官
- ・ご遺体からの情報等：年齢、性別、死因、口腔状態

5. 情報の提供先・提供方法

単施設研究のため該当しない。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2502）

研究責任者 医学科／生体構造領域 上田 容子

問い合わせ担当者 医学科／献体事務室 遠藤 京子